

# 施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
伊賀南部環境衛生組合事務局	大西 昌男	53-1120 (業務室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	2	循環型社会の創造
	施策	3	廃棄物処理

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・資源循環型社会の構築を目指して、環境に配慮した安全かつ適正な廃棄物の処理を推進します。

## 2. 目標

### ○重点目標 Plan

- ・一般廃棄物処理施設の適正な運転管理及び維持管理に努め、周辺環境への影響を抑制するなど、安心安全で衛生的な施設運営を図ります。
- ・浄化センターの適正な運転管理及び施設の維持管理に努めるとともに、操業延長について地域と協議し、理解を得られるよう努めます。
- ・ごみの適切な排出、収集運搬、分別、資源化を推進します。

### ○目標達成に向けた課題 Plan

- ・クリーンセンターは、操業開始後5年近く経過し、施設の大規模修繕が必要になってきています。
- ・浄化センターの操業延長について、理解を得るため、地域との協議を推進する必要があります。
- ・廃棄物の資源化を推進するため、啓発、分別のための人員体制を整備する必要があります。

<行政評価委員会からの意見>  
意見なし

### ○施策指標（目標）及び達成状況

Plan
Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
市内で発生する廃棄物が適正に処理されていると感じている市民の割合（％）	目標	-	-	-	72.0		74.0	
	成果	69.4	76.2	77.9	80.5	82.9		100%
ごみの減量化・再資源化に対する認識が高まったと感じたリサイクルプラザ利用者の割合（％）	目標	-	-	-	78		83.0	
	成果	73.1	75.7	80.2	80.6	80.6		76%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容

Do

- ・クリーンセンターは、年次的な点検・補修計画を立て、重点的に補修を実施しました。
- ・浄化センター操業延長について理解を得るため、地域との会議に出席し、平成12年の協定締結時の地域振興策の残事業の推進等について説明しました。
- ・業務推進職員を任命し、ごみの分別、適正排出の啓発、指導を行いました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>  
意見なし

### ○地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・補助金要綱を制定し、紙、繊維類の資源ごみの地域での自主回収の推進に努めました。
- ・地域の環境委員等と協力して、ごみの分別、適正排出啓発、指導を実施しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
		2012 (H24)	2013 (H25)	事務事業の 施策への 貢献	地域づくり 組 織等との 連携・協 働	事務事業 シートでの 今後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度
7011	伊賀南部環境衛生組合一般会計 総務室	1,627,183	1,630,074	A	検討している、今後可能性がある	継続（現行）	B	B
合計（単位：千円）		1,627,183	1,630,074					
小計（うち、一般会計分）		0	0					
小計（うち、特別会計・企業会計・組合会計分）		1,627,183	1,630,074					

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンセンターでは、人身事故や重大な故障が発生し、一時期、安定的な操業ができませんでした。</li> <li>・浄化センター等その他の施設は、安定的に処理することができました。</li> <li>・浄化センターの操業延長について、地域との協議を実施しましたが、今年度は、理解を得ることができませんでした。</li> <li>・廃棄物の収集運搬については、適正に実施することができました。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンセンターの運転に関し、周辺地区の環境に影響を及ぼさないように適正管理に努めるとともに、排ガス等の測定結果について、引き続き公表していきます。</li> <li>・浄化センターの操業延長について、地域と協議を進めます。</li> <li>・焼却施設への負荷軽減も期待できる小型家電等の新たな資源の分別回収を推進します。</li> <li>・ごみ収集業務については、民間委託の推進により効率化を図ります。</li> </ul>
---

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）